



ユニセフ講座

「取材映像で見るシリアの人びとは今」



内戦4年目を迎えたシリアでは、依然として出口の見えない状況が続いています。

アジアプレスの記者、玉本英子さんは2004年にシリア取材を開始。昨年の春にはハサケ県、今年の1月には反政府派組織間の戦闘が激化するアレッポ県を取材しました。

玉本さんに、ご自身の取材撮影によるシリア国内の市民生活の映像を中心に、シリアの現状を伝えていただきます。



シリアでは食料不足が深刻な問題になっている。戦闘で道路が遮断、町に小麦粉が入らない。主食のナンが不足し、市民は毎日3、4時間並んでナンを手に入れる。(ハサケ県2013年4月玉本さん撮影)

日 時	2014年5月17日(土) 13:30~16:00
会 場	サテライトキャンパスひろしま 502 大講義室 広島市中区大手町1丁目5番3号 広島県民文化センター5階(裏面地図参照)
内 容	講演「取材映像で見るシリアの人々は今」 講師：玉本英子さん(アジアプレス大阪事務所) ユニセフ活動報告 他
参加費	無 料
定 員	80名(要申込み)
持ち物	筆記用具
主 催	広島県ユニセフ協会
共 催	県立広島大学人間文化学部国際文化学科

お申し込み・お問い合わせ先：広島県ユニセフ協会

TEL/FAX 082-231-8855(裏面のFAX送信フォームをご利用下さい)

メール：unicef-hiroshima_06@theia.ocn.ne.jp

(頂いた個人情報は上記の受信元にて管理し、活動のご案内以外の目的には使用いたしません)

講師紹介 玉本英子さん



デザイン事務所勤務を経て1994年よりアジアプレスに所属。

アフガニスタン、シリア、コンボなど紛争地域を中心に取材。2001年以来、イラク取材は14回におよぶ。

2004年ドキュメンタリー映画「ザルミーナ・公開処刑された女性を追って」を制作。共著に「アジアのビデオジャーナリストたち」(はる書房)、「イラクで私は泣いて嗤う」(JVCブックレット)など。父親が広島の被爆者。

会場案内



[交通アクセス]

市内電車：「紙屋町西」電停から南
（エディオンビル側）へ徒歩1分
「本通り」電停から西
（平和記念公園側）へ徒歩1分

FAX お申し込みフォーム

広島県ユニセフ協会あて FAX：082-231-8855
（FAX、TEL、メールのいずれかの方法でお申し込み下さい）

ユニセフ講座申込書

お名前	電話・FAX番号	年齢

ご記入頂いた皆様の個人情報は、広島県ユニセフ協会の事務局が管理し、活動のご案内以外の目的には使用いたしません。